



オイルタンク

フィードホース

パワーステアリングポンプ

シリアル番号
ラベル貼付位置

ロータ

ベーン（羽根）

パワーステアリング
ギヤボックス式

不具合発生箇所

油圧式パワーステアリングポンプのベーン（羽根）先端部表面の硬化処理が不適切なため、ベーンが摩耗して摩耗粉が当該ポンプ内やオイルタンク内に詰まる場合がある。そのため、そのまま使用を続けると、ポンプからのオイル吐出流量が減少してハンドルの操作力が増大するおそれがある。

改善の内容

全車両、パワーステアリングポンプのシリアル番号を確認し、対象となるものはパワーステアリングポンプを良品と交換すると共に、パワーステアリングギヤボックス式、フィードホース及びオイルタンクを新品と交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：助手席側上部ドアヒンジの下側ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。